

じゆくご 熟語ランド



第19回

田代しんたろう

鉄は熱いうちに打て

言葉の意味

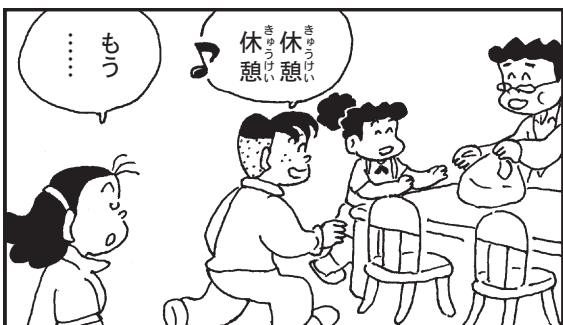
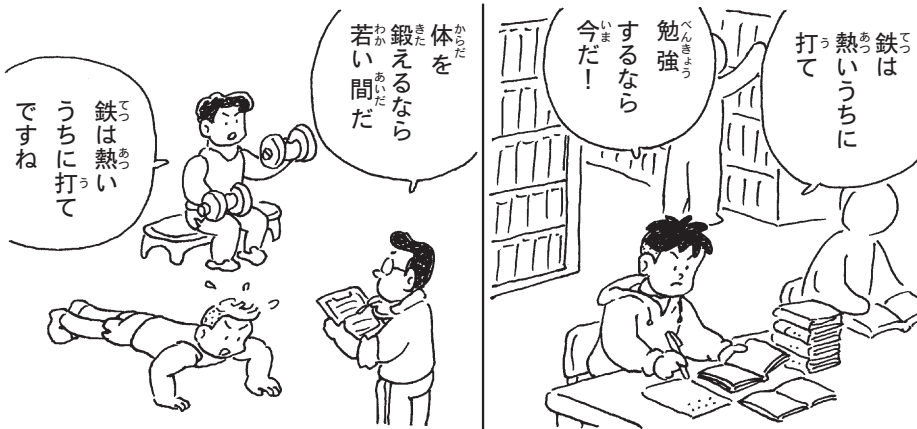
鉄は高温で熱すると柔らかくなり打って加工することができませんが、冷めると硬くなり曲げることが難しくなる性質があります。



このことから、物事を成功させるには時期を逃さないことが大事だと伝えることわざです。

もう一つ、「人間は柔軟で吸収する力のある若いうちに鍛えるべき」という意味もあります。

こんなふうに使おうよ





しゅうじ君の ことわざ。

捲土重来

(けんどちようらい)

言葉の意味

一度敗れたものが、くじげずに再び勢いを盛り返すという前向きな様子を表します。「重来」はジュウライと読んでも間違いではありません。



「捲」は「まくれる」「めくれる」意味で、「捲土」は舞い上がる砂ほこりのことです。砂ほこりは一度収まっても、また舞い上がることから生まれた熟語ですね。

こんなふうに使おうよ

今日は敗れたが
いつの日か
捲土重来を
果たすぞ

大会最下位
だったが
捲土重来を
期して
練習計画を
立てよう

習二君の
捲土重来

サッカーの
大会には
敗退して
しまったが
……

捲土重来
を胸に

基礎から
鍛え直す
ぞ！

おっ／＼

じゃあ
まず
ランニング
からだ

がんばって

こりゃ
無理だ

あら
もう
終わり？

けんどちようらい
捲土重来
じゃなかつたの？

春の風で
捲土が
ひどくて
……

ね 砂嵐